

# 令和5年度横浜PPPプラットフォーム PPP勉強会 第1回

---

## 第2部 グループワーク

---

2023年9月29日

# 1. グループワークの進め方

---

## (1) グループワーク概要

- 参加者で構成される異業種グループで、公有地活用事業の実際の公募資料を整理し、提案方針を作ってみる実践的グループワークを実施します。

### ■実施方法

- ・ グループワークでは、各自がアイデアを示し、それをグループで話し合い整理し、グループとしての提案コンセプトを作成します。
- ・ グループの代表者を決め、提案コンセプト作成後に発表します。
- ・ グループワークは、あらかじめ設定された「答え」を見つけるのではなく、参加者自身が「答え」を生み出すプロセスを尊重します。

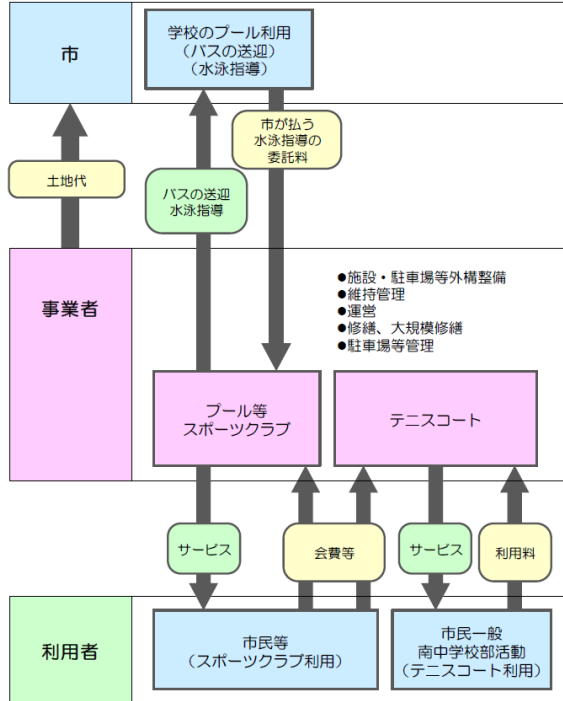
### ■手順

- ① アイスブレイク（自己紹介）
- ② ファシリテーター（横浜市1名、事務局1名）による説明
- ③ 意見を発言したり、アイデアを付箋に記載するなどしてお互いの考えを示します。
- ④ グループで協議し、提案を取りまとめます。

## (2) スケジュール

予定時間	項目	内容
14 : 30～14 : 45	案件説明等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案件概要説明</li> <li>・配布資料読み込み</li> </ul>
14 : 45～15 : 40	テーマの検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイスブレイク</li> <li>・ファシリテーターによる作業説明 (5分)</li> </ul> <p><b>&lt;検討テーマ①：公募情報の整理&gt; (15分)</b> ⇒検討の前提となる事業概要を整理してみましょう。</p> <p><b>&lt;検討テーマ②：役割分担とチームの強みの整理&gt; (20分)</b> ⇒チーム内での役割分担、参加資格要件を検討しましょう。 検討の視点を踏まえ、本事業に活かせるチームの強みを考えてみましょう。</p> <p><b>&lt;検討テーマ③：提案方針（コンセプト）の作成&gt; (15分)</b> ⇒整理した強み等を踏まえ、本事業の提案方針を考えてみましょう。</p>
15 : 40～15 : 55	グループ発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各グループ代表者による検討結果の発表 (各グループ約3分)</li> </ul>
15 : 55～16 : 00	講評	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コメンテーター</li> </ul>

### (3) 案件概要：勤労青少年ホーム跡地活用事業（愛知県高浜市）

事業目的	他敷地に勤労青少年ホームの機能を移転し、跡地にプール等を含むスポーツの拠点となる施設を、民間事業者が整備、運営		
所在地	高浜市論地町五丁目6番地4		
事業方式	定期借地契約（+市から水泳指導委託）		
事業期間	30年間	敷地面積	8728.57㎡
民間事業者の業務内容	スポーツクラブ（プール等）、テニスコート、駐車場及び外構の整備、維持管理、運営及び修繕		
事業スキーム等	 <p>市</p> <p>学校のプール利用 (バスの送迎) (水泳指導)</p> <p>市が払う 水泳指導の 委託料</p> <p>土地代</p> <p>事業者</p> <p>バスの送迎 水泳指導</p> <p>プール等 スポーツクラブ</p> <p>テニスコート</p> <p>●施設・駐車場等外構整備 ●維持管理 ●運営 ●修繕、大規模修繕 ●駐車場等管理</p> <p>サービス</p> <p>会費等</p> <p>サービス</p> <p>利用料</p> <p>利用者</p> <p>市民等 (スポーツクラブ利用)</p> <p>市民一般 南中学校部活動 (テニスコート利用)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 小学校のプール利用（水泳指導、夏休みの水泳指導）と、児童・教諭のバスでの送迎を行う。</li> <li>✓ プール利用は高浜小学校からスタートし、順次拡大</li> <li>✓ テニスコートは南中学校の部活動等で利用</li> </ul>		

出典：高浜市HP

## 2. グループワークの実施

---

# (1) 公募情報の整理

✓作業シート①を使い公募情報を整理しましょう。

(1) 事業名  
勤労青少年ホーム跡地活用事業／高浜市

(2) 検討項目

	遵守事項		(参考資料)
整備 (ハード)		①整備、維持管理・運営、事業収 支等について遵守事項を整理します。	要項-6～7 審査基準-2～3
維持管理・運営 (ソフト)		②可能な範囲で提案事項を抽出し てみましょう。	要項-4～6 要項-7～8 審査基準-2～3
事業収支			要項-6 審査基準-3
その他			審査基準-2～3

(3) 発注者のメッセージ

案件概要から発注者のメッセージを  
抽出してみましょう。

## (2) 役割分担とチームの強みの整理

✓作業シート②を用いて参加資格要件を確認し役割分担を整理しましょう。

### ②役割分担とチームの強みの整理

#### (1) 参加資格要件

	企業名	参加資格要件	チェック
設計業務		平成28年度・平成29年度市の入札参加資格者名簿に登録されていること。	
		建築士法第23条の規定に基づく一級建築士事務所登録を行っていること。	
		1,000㎡以上のスポーツ施設等（25m屋内プールを含む）の設計の実績を有すること。	
建設業務		平成28年度・平成29年度市の入札参加資格者名簿に登録されていること。	
		建設業法第3条第1項の規定により、建築一式工事につき特定建設業の許可を受けた者であること。	
		平成28・29年度市の入札参加有資格者名簿（工事）における建築一式工経営事項審査の評点が700点以上であり、かつ、愛知県内に本店、支店、営業所その他これらに類する事業所を有すること。	
維持管理・運営業務		市の平成28年度・平成29年度入札参加資格者名簿に登録されていること。	
		1,000㎡以上のスポーツ施設等（25m屋内プールを含む）の維持管理・運営の実績を有すること。	

追加企業の 必要性		
--------------	--	--

※グループ内で役割分担を整理し、参加資格要件を確認し該当するものはチェック印を付してみましょう。  
※1つの業務に複数の企業名を記載しても構いません。  
※なお、入札参加資格は登録済み为前提としてください。  
※該当しない参加資格要件がある場合は、追加企業の必要性にコメントしましょう。



## （２）役割分担とチームの強みの整理

✓ チームの強みを整理しましょう。

### （２）本事業で活かせるチームの強み

<視点>

- ①マネジメント能力
- ②人材（資格保有者など専門性、経験・実績など）
- ③ネットワーク（本事業と関連のある人物、企業など）
- ④技術力（新技術やDXの導入など）
- ⑤その他

※コンソーシアムの体制、抽出したキーワードを踏まえ、事業で活かせる強みを視点に沿って検討してみましょう。  
※ご自身の会社で調達できる範囲等にとらわれることなく、広い視点で検討してください

### (3) 提案方針（コンセプト）の作成

✓ 整理した強みを基に事業コンセプトを設定しましょう。

#### ③提案コンセプト

##### (1) 提案コンセプト（キャッチフレーズ）

事業及びグループの特徴を生かした  
事業のコンセプト（キャッチフレーズ）  
を設定してみましょう。

##### (2) 基本方針

ハード

ソフト

事業収支